

学校・学年 単元名	札幌市立西小学校 3年2組『Food RevolutionにTRY』				学習事項	・自分自身の食に対する意識の変化 ・「食」に関わる人々とよりよい食生活（食）					
探究課題 (類)	「食」に関わる人々とよりよい食生活（食）					・野菜の生育の様子や変化、栄養と食の大切さ					
単元の概要	<p>○食べることは好きだけれど、給食の残食が多いという現状から、「食」への意識を変えようという単元目標を、子どもたちと設定する。</p> <p>○今の「食」へのイメージを明らかにし、食べることが好きになったり食べ物を大切にしたりしたいという思いを高め、子どもたちとともに目標を設定する。</p> <p>○学習のゴールに自分たちがどうなっていいのか（一口チャレンジができる、食べ物や作ってくれる人に感謝をもつ、苦手な食べ物が減る、栄養について詳しくなる、もっと食べることが好きになる、しっかり食べられるなど）を明確にすることで、そうするためにはどんな学習が必要となるのか（食に関わる人に会う、聞く、食材を育てる）を考え、学習の計画を立てたり活動の見通しをもつたり、次への課題を明確にしたりする。</p> <p>○食に携わる人（両親、農家、調理員、栄養士、シェフなど）と出会い、話を聞いたり調理する様子を見たりすることで、食生活を支える人々の想いに触れ、「食」を大切にしようという心情を高めていく。</p> <p>○野菜（大豆、ナス、パプリカ、ブロッコリー）の生育に直接携わることで、育てることの楽しさや難しさ、野菜の生長の様子、栄養などを知り、食材を大切にする心情を高めていく。</p>										
単元の目標	「食」に携わる人々から、食に対する思いや実際の関わり方などを見聞きして食について考える活動を通して、食にはたくさんの人が関わっていることや、安全、安心のための工夫があることを理解するとともに、食べることの尊さや大切さに対する考えを深め、食べ物や食材だけではなく「食」に携わる様々な立場の人への感謝の心をもちながら生活していくことができるようとする。										
単元の評価規準	知識・技能			思考・判断・表現				主体的に学習に取り組む態度			
	<p>①体験活動やインターネットの情報収集を目的や対象に応じた適切さで実施している。</p> <p>②「食」の大切さに気付き、自分たちの食生活は様々な人に支えられているということを理解している。</p> <p>③食に関する自分の意識や行動の変容は、「食」の大切さとそれに関わる人々との関係を捉えようと探究的に学んだことによる成果であると気付いている。</p>			<p>①自分たちにとって身近な食に目を向けて課題を見出し、解決の方法や手順を考え、見通しをもって計画を立てている。</p> <p>②本やインターネット、インタビュー、食に関わる体験活動、これまでの他教科などの学習から情報を収集している。</p> <p>③「自分なりに調べた情報」や「自分のもっている情報と他者の集めた情報」、「自分の考え方や友達の考え方」を比べたり、関連付けたりしながら、自分たちの食についての意識の捉えを明らかにしている。</p> <p>④自分たちの食についての考え方や取り組む方法などを、表現の目的に合わせて他教科等で培った表現力を活用して分かりやすくまとめている。</p>				<p>①「食」に対する意識を高め、「食」の大切さを伝えるために、他者と協働して探究活動に取り組もうとしている。</p> <p>②探究活動を通して食に関連する自分が調べた事柄から、自分の生活を見直したり、食に携わる人の取組や思いについて理解したりしながら、自分の意思で課題を解決しようとしている。</p> <p>③食を大切にするという意識の改善に向けて、自分のこととして取り組み、行動しようとしている。</p>			
研究内容との 関連	研究内容1 身に付けさせたい資質・能力の具体化と、子どもの探究過程を想定した活動の構成				研究内容2 子どもが“手応え”をつかむための支援～「問い合わせの捉え直し～						
	体験活動と自分の考えを比較することで対象を捉え、自分の食に対する意識を変革する活動の構成				食に関わる立場の違う様々な人たちから得る情報や自分たちの想いから問い合わせを生み、つながりを見出して学びを捉え直す						
時	小単元1 「食」って、なんだろう（7）	知	思	主	小単元2 「食」に関わる人に会ったり、話を聞いたりしよう（22）	知	思	主	23		
1	○総合的な学習の時間の内容や学習の進め方を知る。 ○身近な食べことから、テーマを「食」で共有する。  「食」って、どんなイメージかな？  ・ジャガイモやニンジン、キャベツなどの野菜が思い付くよ。 ・カレーライスやラーメン、焼き肉などの食べ物が思い付くよ。 ・栄養があって、食べないと死んでしまうよ。 ・スーパー・マクドナルドなどのお店かな。・水や塩かな。 ・おいしいし、食べる時間が好きだな。 ○食べることは好きなのに、給食の残食が多い事実を思い起こす。 ○学習を通して、どんな姿（ゴール）を目指したいのかイメージを共有する。 ・もっと栄養のことを知りたい。・一口チャレンジができるようになりたい。 ・苦手なものを減らしてもっと食べられるようになりたい。 ・食べ物や作ってくれる人へ感謝の気持ちをもちたい。 ・食べることをもっと好きになりたい。  そのためにはどうすればよいか？  ・ためす、チャレンジする。・人に会う、聞く・育てる。 ○誰に会いたいのか、話を聞きたいのかを明確にする。 ・お家の方 栄養士 調理員 シェフ 農家さん  食に関わる人に会ったり、話を聞いたりして考えていくこと 自分たちの意識を変えていくことにつながりそうだね！	8	1	11	栄養士さん、調理員さんはどのような思いをもって「食」に関わっているのかな？  ○聞いてみたいことや見てみたいことの計画を立てる。 ・仕事やシステムのこと・気持ちのこと・実際の様子。 ○当日に出る給食の調理の様子を、live配信で視聴したり、栄養士に質問の回答をもらったりする。 ・栄養士さんや調理員さんは、私たちのことを考えて毎日の献立を考えたり給食を作ってくれたりしていることが分かったよ。 ○活動を振り返ったり、お礼の手紙を書いたりする。 ・今日の給食は、いつもよりもおいしく感じたよ・感謝して給食を食べることができたよ。  実際に見たり聞いたりすると、自分たちの意識が変わったね！  ・他の人たちからも、話を聞いたり様子を見たりしたいな。	27	1	2	3	○アレルギーのある人でも食べられるラーメン屋さんの店主に聞いてみた いことや実際に見てみたいことの計画を立てる。 ・仕事やシステムのこと・気持ちのこと・実際の様子 ○「食」に関わる様子を見たりインタビューをしたりする。  様々な立場の人たちのことを考えて、「食」に関わっている人もいるんだね！  ・調理をする人たち以外の「食」に関わっている人は、どんなことを考えているのか？  生産者の人たちはどのような思いをもって「食」に関わっているのか？  ○生産者から聞いてみたいことや実際に見てみたいことの計画を立てる。 ○出前授業を通して、生産者の人たちの話を聞いたり様子を見たりする。  「食」に関わる人たちは、食べてくれる人のことを一番に考えているんだね！  ・様々な人の様子を見たり思いにふれたりしたことで、自分たちの「食」に対するイメージが変わったよ。 ・誰かに伝えたいな・もっと周りの人にも知ってもらいたい。 小単元3 食のよさを伝えよう（11）  どのように、「食」のよさを伝えられそうかな？  ○どんな人たちにどんな伝え方をするのか計画を立てる。 ○西小学校の人たちや家族へ感謝を伝える。  これからも作り手への感謝の気持ちを忘れずに、「食」を大切に していこう！	40
活動構成 (45時間)	7	14	18	22 本時	23	27	30	40	知	思	主
想定する 探究の ポイント	①身近だけど、あまり意識したり深く考えたりしたことがない「食」について、給食の残食をきっかけに目を向けるようにし、探究の入り口をつくる。 ②「食」を自分事として捉えるために、どのように自分たちの意識や行動を変えていくか探究の中で出会うべき人と一緒に考え見せるようにする。 ③自分たちにとって身近な給食に携わる人々や学校の外で食に携わる方、アレルギーの視点から食に携わる方と段階を追って情報を収集しまとめることで、自分たちの「食」に対する意識の変化や伸び、手応えをより感じられるようにしていく。 ④「食」に関して調理をする側から生産する側へと子どもたちの意識の対象を変え、より様々な立場の人たちから情報を収集し、まとめていくことで、広い視野で「食」を捉えたり共通点を見付けたりできるようにしていく。 ⑤これまでの活動を通して変わった「食」へのイメージを振り返り、その過程で得た手応えや感謝の気持ちを、外へと発信したいという思いを膨らませられるようにする。そして終末に自分たちにとって一番身近な家族へと対象を定め、感謝を伝える活動へつなげる。	①	②	③	④	⑤					